

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2091	1	担当部課名	市民生活部人権推進課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	人権尊重の推進
第1期実施計画の事業名	人権擁護団体補助事業
財務会計上の事業名	人権擁護団体補助事業
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	団体が行う人権擁護・啓発事業(講演会、研修会、映画会等)の助成。
事業の目的【どのような結果を得るか】	啓発活動の推進を図り、市民の人権意識を高揚させる。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和52年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	人権を大切にすまらちづくりの推進に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	
	事業費(千円)	3,090	2,880	2,880	2,860	100.0%				
	人件費(人・千円)	0.90人	6,276	1.35人	7,800	1.15人	6,240	1.30人	6,780	85.2%
内訳	正職員	0.69人	5,520	0.70人	5,460	0.50人	3,900	0.50人	3,900	71.4%
	再任用短時間勤務職員	0.21人	756	0.65人	2,340	0.65人	2,340	0.80人	2,880	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	9,366	10,680	9,120	9,640	85.4%				
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	9,366	10,680	9,120	9,640	85.4%				
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助団体数	団体	4	4	4	4	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 補助金の減額を視野に入れ取り組む。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 民間団体への補助である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
各団体の活動を継続して推進し発展させるべく適切に補助を行っていくこと。	団体の活動状況を踏まえ、適切に補助を行っていくこと。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号	950	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2091	2	担当部課名	市民生活部人権推進課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	人権尊重の推進
第1期実施計画の事業名	人権擁護啓発事業
財務会計上の事業名	人権擁護啓発事業
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	人権擁護啓発活動内容の充実
事業の目的【どのような結果を得るか】	あらゆる差別の解消とすべての人の人権を大切にすることの意識の高揚。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和62年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	団体への負担金等の見直し
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	人権を大切にすることのまちづくりの推進に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		1,169	1,082	1,027	960	94.9%		
人件費(人・千円)		0.95人	7,116	1.95人	11,010	1.90人	11,250	1.65人	9,930	97.4%
内訳	正職員	0.84人	6,720	0.95人	7,410	1.05人	8,190	0.95人	7,410	110.5%
	再任用短時間勤務職員	0.11人	396	1.00人	3,600	0.85人	3,060	0.70人	2,520	85.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			8,285		12,092		12,277		10,890	101.5%
財源	国・府支出金		54		54		54		34	100.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		8,231		12,038		12,223		10,856	101.5%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	研修会等の参加者	人	409	403	430	450	450
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	職員研修(高野山等)	人	4	4	4	2	2
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	様々な人権問題が現存しており、その解消に取り組む必要がある。H25年度から団体への負担金等を見直す予定としている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	実行委員会形式での研修会の実施

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
多様化する人権課題やひとり一人の人権意識を高めるため継続して啓発事業を推進し発展を図ること。	多様化する人権課題に対応し、継続発展を図ること。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2091	4	担当部課名	市民生活部人権文化交流センター
	担当課長名			永井 明

1 事務事業の概要

施策名	人権尊重の推進
第1期実施計画の事業名	人権文化交流センター管理・運営事業
財務会計上の事業名	人権文化交流センター管理事業
事業の対象【誰(何)を】	人権文化交流センター
事業の手段【どうする(させる)ことで】	施設の維持・管理に伴う業務委託(清掃委託・設備保守点検委託・警備委託等)
事業の目的【どのような結果を得るか】	センター設置目的(隣保館及び老人福祉施設)の達成と円滑な館運営を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和48年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		6,418		5,597		2,798		
内訳	人件費(人・千円)	2.00	7,540	2.00	7,680	2.00	7,200	1.30	6,010	100.0%
	正職員	0.60	4,800	0.60	4,800	0.60	4,680	0.60	4,680	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	非常勤職員	0.20	460	0.20	480	0.20	480	0.20	480	100.0%
	アルバイト	1.20	2,280	1.20	2,400	1.20	2,040	0.50	850	100.0%
支出合計 A			13,958		13,277		9,998		12,961	75.3%
財源	国・府支出金		4,870		3,605		5,409		3,871	150.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源		124		158		83		108	52.5%
	一般財源		8,964		9,514		4,506		8,982	47.4%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電気使用量	KW	56,053	51,243	27,315		
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	リニューアルにより、管理経費に不透明さはあるが引き続き節電等による経費の削減を図る。また、開館時間を午後5時までに変更し付随する人件費等の削減を図る。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	他市においても指定管理者制度を採用している。ただし、隣保館機能への配慮が必要であると同時に運営補助金(府)がカットされる。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
リニューアルによりエレベーター、自家発電装置などを設置したため電気料金の増加が懸念されるが、入浴関係経費は削減が見込まれる。引き続き全体的な光熱水費の削減を図る。	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2091	4	担当部課名	市民生活部人権文化交流センター
	担当課長名			永井 明

1 事務事業の概要

施策名	人権尊重の推進
第1期実施計画の事業名	人権文化交流センター管理・運営事業
財務会計上の事業名	人権文化交流センター運営事業
事業の対象【誰(何)を】	人権文化交流センター
事業の手段【どうする(させる)ことで】	啓発・交流・情報発信などを行い、人権・福祉施設の拠点、地域のコミュニティセンターとしての運営を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	センター設置目的(隣保館及び老人福祉施設)の達成と円滑な館運営を図り、利用者へ満足感の提供を促進。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和48年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		412		266		347		
内 訳	人件費(人・千円)	2.50	12,310	2.50	12,440	2.50	11,990	2.20	11,480	100.0%
	正職員	1.20	9,600	1.20	9,600	1.20	9,360	1.20	9,360	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	非常勤職員	0.60	1,380	0.60	1,440	0.60	1,440	0.60	1,440	100.0%
	アルバイト	0.70	1,330	0.70	1,400	0.70	1,190	0.40	680	100.0%
支出合計 A		12,722		12,706		12,337		12,057		97.1%
財 源	国・府支出金	2,601		3,347		1,721		3,104		51.4%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	10,121		9,359		10,616		8,953		113.4%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館利用者数	人	9,489	8,514	3,894	10,000	12,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	広いエリアの住民交流が地区内外相互の不信感や警戒感を取り除いてきたことから、利用者増を図る。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	他市においても指定管理者制度を採用している。ただし、隣保館機能への配慮が必要であると同時に運営補助金(府)がカットされる。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
リニューアルによって一層の利用者増を図る。	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2091	5	担当部課名	市民生活部人権文化交流センター
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	人権尊重の推進
第1期実施計画の事業名	人権文化交流センター講座・講習活動事業
財務会計上の事業名	講座・講習活動事業
事業の対象【誰(何)を】	市民及び周辺地域住民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	講座・講習を開設
事業の目的【どのような結果を得るか】	人権・同和問題に対する理解と認識及び教養・文化を高めるとともに地域住民との交流を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和48年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		75	90	83	115	92.2%		
人件費(人・千円)		0.50	2,250	0.50	2,280	0.50	2,210	0.50	2,210	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,600	0.20	1,600	0.20	1,560	0.20	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	非常勤職員	0.20	460	0.20	480	0.20	480	0.20	480	100.0%
	アルバイト	0.10	190	0.10	200	0.10	170	0.10	170	100.0%
支出合計 A		2,325	2,370	2,293	2,325	96.8%				
財源	国・府支出金	452	604	319	577	52.8%				
	受益者負担 B					-				
	その他財源					-				
	一般財源	1,873	1,766	1,974	1,748	111.8%				
受益者負担率 B÷A						-				

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講座開催回数	回	10	12	11	12	20
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講座参加人数	人	52	71	64	70	120
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	多様化する住民ニーズに対応すべく、講座数・内容を検討し利用者が選択できるようにする。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	指定管理者制の導入

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
講座の内容を再検討し、市域全体を視野に入れるとともに、幅広い年齢層を対象とした企画を図る。	講習・講座の出席者が減少しており、講座数の増及び住民ニーズの高い内容など、事業内容の検討が必要

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2092	1	担当部課名	市民生活部人権推進課
			担当課長名	藤原 正人

1 事務事業の概要

施策名	人権尊重の推進
第1期実施計画の事業名	人権等相談事業
財務会計上の事業名	人権等相談事業
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	人権相談所の開設
事業の目的【どのような結果を得るか】	人権侵害等に対して迅速かつ適切な対応を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	相談員が時間外にも対応できるように予算化した。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	人権を大切にすまちづくりの推進に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度(決算)		23年度(決算)		24年度(決算)		25年度(予算)		H24/H23
		事業費(千円)		4,054		4,000		4,000		
内訳	人件費(人・千円)	0.36	2,836	0.65	4,320	0.65	3,810	0.55	3,240	100.0%
	正職員	0.35	2,800	0.45	3,600	0.35	2,730	0.30	2,340	77.8%
	再任用短時間勤務職員	0.01	36	0.20	720	0.30	1,080	0.25	900	150.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			6,890		8,320		7,810		7,240	93.9%
財源	国・府支出金		3,747		3,842		3,891		3,608	101.3%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		3,143		4,478		3,919		3,632	87.5%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値(H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	人権相談の件数	件	222	219	149	150	-
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	総合生活相談の件数	件	188	212	205	210	-
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 広報誌等で周知を図り、広く利用者の人権救済に資するため、相談者に寄り添い、事案に応じ柔軟に対応できるように展開する。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 人権尊重の理念のもと、人権問題の解決に幅広く対応することが可能な池田市人権協会に委託し、事業の充実を図っている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 多様化している相談事案に的確に対応できるよう、相談員と連携を密にして、相談者の支援や他課との連携をはじめ、関係機関との協議等、課題解決のため取り組んでいく。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」 多様化している相談事案に的確に対応できるよう、相談員と連携を密にして、相談者の支援や関係機関との協議等、課題解決のため取り組んでいく。
--	---